

かがやき

Vol. 42

2026.6.25
発行

豊岡市・豊岡市人権教育推進協議会

本市は、障がいの有無、性別、年齢差、国籍の違い、価値観・文化・習慣の違いなど、多様な人々から成り立っています。多様な背景を持つ皆さんが安心して生活できるよう、互いの違いを尊重し、共生社会の実現を目指しています。その一環として、外国人住民の状況を把握し、貴重な人材、コミュニティの一員として受け入れて共生し、地域の活性化につなげていきます。



▲多文化交流サロンの活動の様子（ごみの出し方の勉強中）

外国人市民数・外国人比率の推移

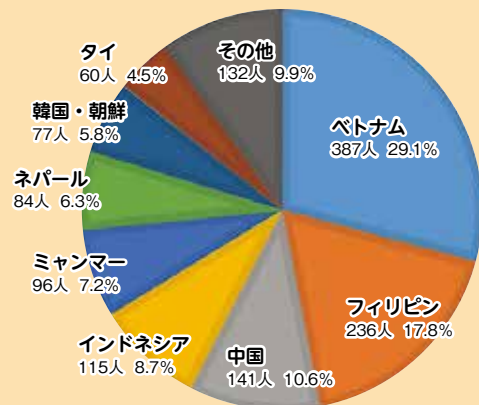
豊岡市の2025年12月末時点の外国人市民は1,328人で、市民全体（73,744人）の1.8%であり、人数・比率ともに増加傾向にあります。



出典：住民基本台帳

外国人市民の国籍割合・人数

豊岡市では、31の国と地域の外国人市民が暮らしています。国籍・地域別にみると、ベトナム、フィリピン、中国の順で多く、最も多いベトナムは387人で、外国人市民数の29.1%を占めています。



出典：住民基本台帳（2025年12月末）

わたしたちの地域には、多くの外国人市民が暮らしています。いろいろな国から来た人たちはそれぞれ使う言葉が異なるため、情報が伝わりにくいことがあり、多くの人に共通して伝わりやすい言葉を使うことが大切です。次のページでは、そのための『やさしい日本語』について紹介します。